

阿部晃久

携帯:

080-7421-6300

メール:

a-abe@nikki-tsusho.co.jp



八戸倉庫の内部の様子

その③ 日輝通商の阿部さん を紹介し、廃プラを 積極的に買い入れ中

7月7日、旭川市の十商カミイの社長田中真樹さんから紹介していただいた日輝通商さんの八戸の倉庫で廃プラの検品をやってきた。シヨックを受けた。こないない会社があつたなんて知らなかった。担当の阿部さんの連絡先を左に記載しま

した。ジャンジャン電話して勉強してください。廃プラのことなら何でも相談に乗ってくれるようです。

古紙回収をやっておられる方々ね。これからは古紙の発生は減る一方です。新しい商品を探さなくてはならない。比較的身近にある商品と例えば「廃プラ」と「カレット」です。どちらも今まではリサイクルに向かない商品として我々も敬遠してきた。ところがカーボンニュートラルあるいはSDGsという流れの中で避けて通るわけにはいかない商品になった。写真で見てもわかるように分ければ塩ビだつて買ってもらえる。どついつ荷姿でどの程度のロットであれば付き合ってもらえるのか、阿部さんから習ってください。

もう一つ「カレット」。この間、札幌のイーアンドエムの橋本社長に聞いたら角を取ってまん丸くしたカレットの加工品は引く張りだこなんだそう。環境保全サービスさんの「わけるくん」ならエッジが取れてつかんでも傷つかない「サント」ができる。用途はいろいろありますね。太陽光パネルの下に敷くと発電効率が倍近くになるんだそうです。

札幌のイーアンドエムさんにも「コナ」が収まったら行く予定です。

商売のネタなんてその気になればなんぼでもあるからね。勉強して丁寧に対応しようね。